

環境方針

1. 事業活動における環境への影響を的確に把握し、環境目標を定め、環境マネジメントの継続的な改善を図ります。
2. 研究開発、製品開発および生産活動において、省エネ、省資源、水資源の有効活用を推進します。また、OEM/ODM メーカーとしてお客様やお取引先との協働により、環境負荷の低減を図るとともにリサイクル性を考慮した技術・製品を開発します。
3. 製品のライフサイクル全般において、リサイクル性の高い資材の導入、廃棄物の分別の拡大、使い捨ての消耗品削減を進め、廃棄物の削減に努めます。
4. 肌に直接触れる性質をもつ化粧品の製造者としての責任を自覚し、有害物質、危険物、化学物質の取扱いや処理について、世界各国の法令や自主規制を調査把握し、それらに適合した安全で環境に配慮した製品を提供します。
5. 生物多様性への影響を考慮し、環境保護エリアや絶滅危惧種への影響を軽減するための措置を講じます。また、地域社会との調和を図り、地域環境の維持、向上に貢献します。
6. 消費者に安心して化粧品を使用していただくため、お客様に対し、必要かつ十分な情報提供を行い、消費者の健康と安全を守る品質の高い製品を提供します。

2025年4月1日
株式会社日本色材工業研究所
代表取締役社長 奥村 華代